

2014年9月8日

64ビット対応で測量業界の未来を創造する測量成果作成・管理システム

マーキュリー エヴォルト
「Mercury-Evoluto 2015」

福井コンピュータ株式会社

測量・土木のトータル CAD メーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、測量成果作成・管理システム「Mercury-Evoluto 2015」を2014年10月7日より発売致します。

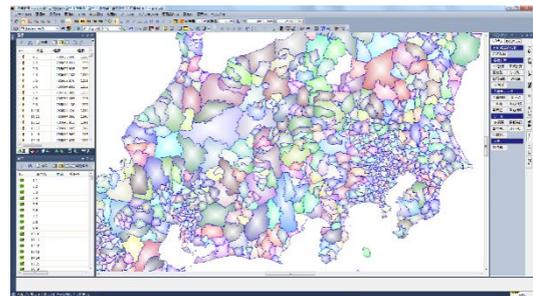
64ビット対応で測量成果の作成・管理能力は無限大

福井コンピュータでは、測量設計業および地籍調査事業者向けの基幹商品として測量成果作成・管理システム「Mercury-Evoluto シリーズ」を開発・販売しています。

2004年に発売を開始した「Mercury-Evoluto」は常に最新の業界の動向・環境に対応し、全国の技術者の方々から多大な支持を頂いています。

「Mercury-Evoluto シリーズ」は、昨今の IT 環境の変化に合わせ、Windows8 はもちろんのこと 64-bit ネイティブ対応版として提供されます。

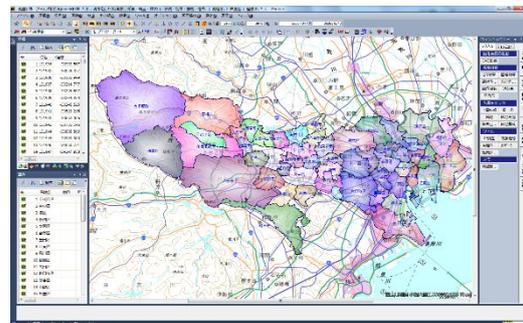
測量成果データ作成手法の多様化に伴い、膨大なデータの取り扱いに対応した「Mercury-Evoluto」は、測量成果の「維持・管理・活用」に向けた業界の未来を創造するシステムとして進化を続けてまいります。



測量成果作成・管理システム「Mercury-Evoluto 2015」の概要

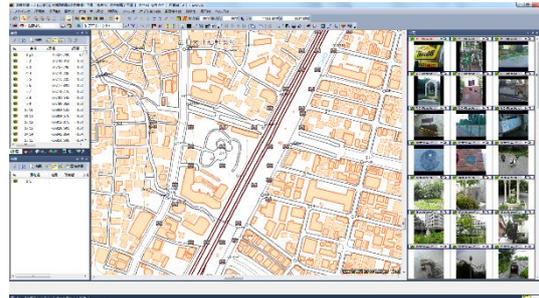
測量成果作成・管理システム「Mercury-Evoluto 2015」では、国土地理院が提供する「地理院タイル」や法務局が提供する「地図 XML・要約書 CSV」等の取り扱いに対応。

汎用的に利用・公開されている地図データを取り扱うことにより、業務の効率化を図っております。



● 地理院タイルと Exif 写真の取り扱い

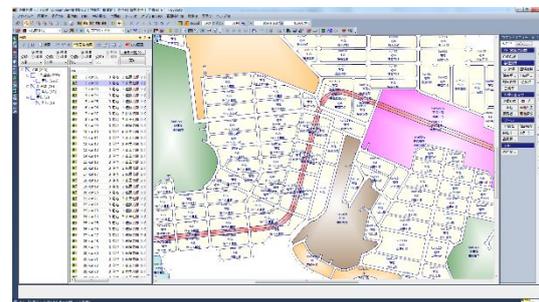
- 現場撮影した写真ファイルの位置情報(Exif 情報)を元に、現場に撮影場所を自動でプロット配置します。
- 背景に「地理院タイル」を表示させ、写真をリンク表示させることにより、現場写真を効果的に管理することができます。



Mercury-Evoluto

● 地図 XML と要約書 CSV の取り扱い

- 地籍調査・用地測量等で活用が見込まれる、法務局提供の「地図 XML」と「要約書 CSV」ファイルを、複数ファイル一括で取り込みます。
- 「地図 XML」の筆属性に登録されている「大字・字・地番」の情報により、「要約書 CSV」の登記情報をリンクさせて登録します。
- この登記データを利用して、調査図素図等の様々な図面を効率よく作成します。



LandMap-Evoluto

● 現地調査システム

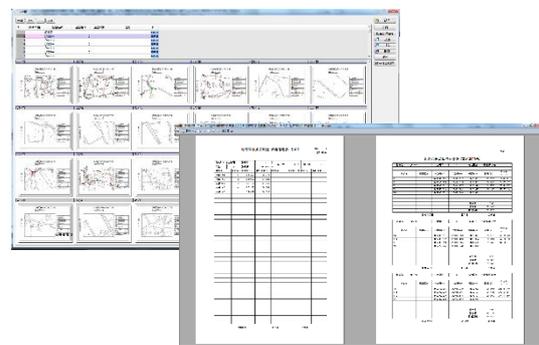
- 測量計算のレイヤ機能を利用して、調査前・調査後の情報を管理します。
- このレイヤ情報を利用して「調査図(素図)」における属性変更・眼鏡マーク・分合筆処理・筆界未定の朱書きを自動で作図します。



Mercury-Evoluto

● 地籍調査成果は H26/4 記載例に対応

- 地籍測量及び地積測定における作業の記録及び成果の記載例(平成 26 年度版)の成果に対応しています。
- 特に「図根多角点選点手簿」や「図根多角点精度管理表その 2」「細部図根点検測量」の成果を効率よく作成することができます。



LandMap-Evoluto

■ 発売予定日

2014年10月7日(火)

■ 価格

- Mercury-Evoluto 測量セット 1,200,000円(税抜)
【セット構成：測量計算、図化編集、野帳計算、中心線計算】
- LandMap-Evoluto 地籍調査システム 1,500,000円(税抜)
【セット構成：地籍計算、地籍図化】

- 詳細な動作環境につきましては、ホームページをご覧ください。
- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
福井コンピュータ株式会社 マーキュリー事業部
Tel：03-5763-5261 東京都品川区南大井6-16-19
ホームページ：<http://const.fukuicompu.co.jp/>